

# #Me Too #With You

韓国の#Me Too運動は、2018年初めに一人の検事が検事長からセクハラを受けていたと告発したことに端を発し、政治家、映画監督、詩人、大学教授等々、各界の社会的に著名な人から受けた被害の告発が堰を切るようにあふれ出ました。#Me Too運動はバックラッシュに抗して、被害者たちの勇気に共感し、連帯する#With Youとなって広がっていきました。

今年3・8世界女性デーの韓国女性大会のスローガン「性平等が民主主義の完成である—#Me Too 私たちが世の中を変える」に見られるように、個人の性暴力問題を超越、社会構造の問題であることを明らかにし、性差別のシステムの変革を求める方向性が明確になっています。

韓国社会で、このような#Me Too運動が展開されるのは、どのような歴史的背景があるのでしょうか。1991年の日本軍「慰安婦」被害者、金学順さんの名乗り出は、被害女性たちが#Me Tooの波を作り、支援者たちとともに男性中心社会の認識を変えていきました。民主化闘争や労働運動の中で繰り返された性暴力や米軍基地村問題を抱えてきた社会で、「慰安婦」問題解決運動はどのような影響を受け、役割を果たしてきたのでしょうか。

#Me Too運動を続けている韓国社会の現状について、イ・ナヨンさんから話を聞きます。イ・ナヨンさんは運動の現場に参加し、当事者のオーラルヒストリーをまとめてきた韓国を代表するフェミニストの一人です。

多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

## イナヨン 李娜榮さんプロフィール

韓国中央大学教授

日本軍「慰安婦」問題、米軍基地村問題、性売買問題など、運動の現場に参加し、当事者たちのオーラルヒストリーをまとめてきた。研究室に閉じこもらず、運動をともにする研究者であり、韓国を代表するフェミニストの一人。

元米国ジョージメイソン大学女性学科教授、日本軍性奴隷制問題解決のための正義記憶連帯理事、民主化運動記念事業会理事、ソウル市性平等委員会政策分科委員長、韓国女性学会理事、韓国女性団体連合政策委員、女性家族省政策諮問委員会委員など



### アクセス

最寄駅/ Osaka Metro谷町線 天満橋駅  
京阪電車 天満橋駅  
1番出口から東へ350M

